

2016年

戦争法廃止、消費税増税・TPPストップ！原発ゼロへ！ 防災と福祉の江南を

日本共産党



衆院議員
もとむら 伸子



参院愛知選挙区
すやま 初美



参院比例代表
たけだ 良介



日本共産党江南市議会議員
かけのまち子、森ケイ子、東よしき

地球温暖化などの異常気象にともない、豪雨災害が心配されることが続いています。防災・浸水対策の推進、さらに巡回バス実現など市民の暮らしと福祉を守るために議員団の力を発揮してがんばります。

市民の願い100項目以上をまとめた2016年度予算要望書を市長に提出し実現を求めています。今年もよろしくお祈りします。 日本共産党江南市議員団



中学卒業まで医療費無料化が実現

4月から、中学卒業まで医療費が無料になります。現在江南市は、入院は中学卒業まで、通院は小学3年生までが無料、4年生から中学3年生までは1割負担となっています。県下で最も遅れた状態です。

昨年4月の選挙では、市長も無料化を公約していました。市民の運動でようやく中学卒業までの無料化が実現しますが、さらに、高校卒業までを無料としたり一部助成する自治体も増えています。

子どもの健やかな成長は、国を挙げて進めるものです。国や愛知県に対し、医療費の助成を拡大するよう求めていきましょう。



トイレの洋式化が実現します

市民文化会館のトイレは洋式が少なく、市民の皆さんからも洋式を増やしてほしいとの要望が出され、党議員団も一般質問で取り上げてきました。

補正予算では、大ホール男女合わせて29器（うち女24）、小ホール15器（女10）がすべて洋式になり、そのほか1階事務室横・2階会議室横・楽屋など合わせて8カ所49器を洋式化します。

今後は、小中学校や「すいとぴあ江南」への設置を求めています。

新ごみ処理施設の江南候補地 地元同意なしの決定は許されない！

11月に開催された江南、犬山、扶桑、大口の4首長と地元6地区の正副区長との意見交換会で、地元同意の取得が一層困難になっていることがわかりました。ところが12月21日の第1小ブロック会議で4首長は、「今年度中に、ブロック会議として建設地を正式に決定する」ことで合意しました。

地元同意が取得できるかどうかに関係なく、3月末までに、中般若町北浦地区を建設地として正式決定するという意味です。地元住民の意思を踏みにじる暴挙は断じて許されません。

有料化は困ります！

施設使用料見直し計画の懇談会を開催

市は2017年4月に公共施設の使用料各種手数料の見直しを実施するとスケジュール案を発表しました。案によると、2月頃までに見直しの根拠や考え方をまとめ、3月には市民の意見を聞くパブリックコメントを行い、金額は7月頃に決定し9月議会に諮る予定です。

党議員団は「現状を報告し、皆さんの意見や要望をお聞きする会」を12月19日に開催しました。

＜参加者からの意見＞

- ・市からなにも説明がありません。文化・スポーツや生涯教育をどう考えるのか。
- ・無料のため、助かっています。有料化になったら、利用者が激減します。
- ・「受益者負担」や「負担の公平性」のみの理屈では納得できません。
- ・金額を早期に提示し、時間をかけて議論すべきです。



これからも懇談会を開催し、党議員団はご意見を、市当局へ届けます。

地元住民のそもそもの反対理由は、前江南市長のスジの通らない強引な候補地押しつけへの不信にあることは明らかです。

約束の期限がとくに過ぎている以上、住民との合意が得られないなら白紙撤回して一から出直すことは当然です。